

趣味 遊 楽 部



すっきりとした秋晴れの中、大府駅から車で5分ほどのところにあるインセント株式会社（大府市月見町4丁目38番地 電話 0564-47-1380）に着くと、明るくクリーンな印象の事務所で、代表取締役 森下勝己さんから趣味のお話を聞きしました。

■ご趣味は、今注目を集めているスポーツ、硬式テニスと伺いました。

森下 はい。最近ではニュースなどでも取り上げられ、中継も多くなりましたから嬉しいですね。中学時代は軟式をやっていましたが、高校からは硬式テニスを始め、ずっと続けています。

■ということは通算テニス歴40年弱ということですか？

森下 そういうことになりますね。この前出場した大会にも高校時代の後輩とダブルスを組みました。

■大会も出場されているんですか？

森下 5月に第64回全国百歳庭球

テニス歴40年。体力だけでなく、頭も使い、気持ちのコントロールも大切です。

(尾張南支部)
インセント株式会社
代表取締役

森下 勝己 さん



トーナメントという大会に出場し、コンソレで優勝しました。この大会はペアの合計年齢が100歳以上で出場する大会で、今回は164チームがエントリーしました。



■その中で優勝！素晴らしい記録ですね！

森下 いえいえコンソレ部門ですか (笑)。この大会は、記録はもちろんですが、ペアの合計で100歳以上が原則なので、90代と20代のペアとか、50代同士のペアとかさまざまな方が参加しているので楽しいですよ。

■でもやはり優勝はすごいと思います。優勝カップもおしゃれですね。日頃の練習の賜物ですね。いつもはどれくらいのペースでテニスをなさっているんですか？

森下 多い時は週に4日くらいですか…週1でレッスンを行っています



が、そのほかにも地元の仲間に誘われるので出かけています。

■週4とはかなりハードですね。

森下 仕事のあと、1回1~2時間程度ですよ、運動不足解消のつもりです (笑)。

■40年近く続けていて、今なおそれだけ楽しめるテニスの魅力は何ですか？

森下 そうですね、その年その年の年齢に合わせた動きができます。

■年齢にあわせてプレイスタイルも変わってくるということですか？

森下 そういうことです。力やスピードで押すプレイからラリーを楽しむ時期を経て、今では相手の苦手なコースを読んで、そこを狙うとかの駆け引き、戦略のテニスになってき

ています。

■体だけでなく頭も使う、頭脳プレイですね。

森下 頭を使って体力を温存しないと（笑）百歳庭球トーナメントでは、1日に7試合しましたから。

■7試合ですか、体力もそうですが気持ちのコントロールも大変になりますね。

森下 それに今は道具の性能も進化していて道具でプレイを補えます。

■ということは道具にもこだわりがあるんですか？

森下 こだわりというか、自分に合ったものを使います。ラケットには重量300g、面の広さ100平方インチ、フレームの厚みは中厚、バランスは320mm前後の黄金比といわれるものがあります。そこを基準に自分に合った重さやインチのものを選んでいます。それに買うときはいつも同じものを2本用意します。

■テニスは、道具と体のバランスもプレイに活かされるんですね。

さて、今後も大会の予定とかありますか？

森下 次の予定は10月19日に愛知県口論義運動

公園で行われる年齢別テニス県大会に出場します。これはチーム戦で、東尾張予選を勝ち抜いて出場が決まりました。

■県大会なんですね、是非頑張ってください。これからもテニスを続ける中で、今後の目標は何ですか？

森下 私自身については、長く続けたいというのが目標です。それに、常滑体育協会のボランティアとして、地元の皆さんと協力してテニスの初心者指導にも参加しているので、少しでもテニスのすそ野が広がってくれたらいいなと思っています。

■テニスと言えば今注目のスポーツですから、次回はもっと希望者が増えるかもしれませんね。

森下 そうですね、楽天ジャパンオープン優勝、全米オープン準優勝した錦織圭選手をはじめ仁川アジア大会男子シングルスで西岡良仁選手が金、杉田祐一選手が銅メダルを取りましたからね。



■テニススクールに通う子どもも増えたそうです（笑）。これからもテニス一筋ですか？

森下 もちろんテニスは続けていますが、今年の6月に営業職の頃にやっていたゴルフを15年ぶりに再開しました。

■球技がお好きなんですね。ゴルフの腕前は？

森下 15年前はお客様のコンペに出席して恥ずかしくない程度の腕前でした。再開後に参加させていただいた愛産協尾張3支部・名古屋支部合同コンペで3位に入ったのはまぐれです（笑）。でもゴルフは多くの皆さんとの交流もできますから、テニス同様これからもやっていきたいと思っています。

とても爽やかに、楽しそうにテニスのお話をする森下さん、本当にテニスがお好きなんだと思いました。今後のご活躍をお祈りしています。お忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。

